

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより 4月号

令和5年4月6日（木）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 吉野 利彦

お子様のご進級 おめでとうございます

このたびは、お子様のご進級おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。今年度は、148名の新入生を迎え、全校児童817名による新年度のスタートとなりました。

本校の教育信条は、『至誠』です。至誠とは、この上なく誠実なこと、「真心」を表しています。真心をもって事に当たれば、どんなに困難な状況に置かれても、希望の光は見えてくると信じています。子どもたちは、たくさんの失敗をしますが、失敗から学ぶことで成長していきます。未来を創るのは子どもたちです。次代を担う子どもたちを育てていくためには、小学校6年間の様々な「学び」を通して、人間形成の基盤を培っていく必要があります。

そのため、学校運営のスローガンは、昨年度に引き続き、『すべては子どもたちの心の笑顔のために』といたしました。子どもの成長を中心に据えた学校づくりを、全教職員が一丸となり、保護者の皆様や地域の方々と手を携えながら進めていきたいと考えています。

新型コロナウイルスへの対応といたしましては、本日配付させていただいた「令和5年4月1日以降の学校生活における感染防止対策の見直し等に関する留意事項について」に記載してございますが、学校の教育活動においては、児童・教職員共に、マスクの着用を求めないことを基本とすることとなりました。ただし、感染不安など様々な事情からマスクの着用を希望する場合は、マスクをはずすことを強いることはありません。教育活動を進めていく中で、新たに見えてくる課題もあると思いますが、コロナ禍前の日常が戻ってくることを信じながら、日々の教育活動の充実に努めてまいります。

全教職員が真心を込めて、一人一人のお子様のかげがえのない成長に向けて全力投球してまいりますので、今年度も、本校の教育活動に温かなご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。